福県医発第１８４１号（地）
平成１７年　１月１４日

各　医　師　会　長　　殿

福　岡　県　医　師　会
会長　竹　嶋　康　弘
福岡県ﾒﾃﾞｨｶﾙｾﾝﾀｰ
保健医療福祉研究機構
所長　横　倉　義　武

「看護師・准看護師の雇用に関するアンケート調査」の実施について（お願い）

現在、診療報酬の引き下げをはじめ、混合診療や株式会社による病院経営など医療の質に関する問題が山積している状況の中、医療の質を担保する重要な人材である看護師・准看護師の雇用が問題となっております。

そこで、福岡県医師会並びに福岡県メディカルセンター保健医療福祉研究機構では、病院における看護師・准看護師の雇用についてのあるべき姿を検討するため、アンケート調査を実施することになりました。

調査は、福岡県内の全病院を対象に、別添のとおり、病院長宛の協力依頼文及びアンケート調査票を郵送し、ご記入の上、本会宛にご返送いただくこととしております。

つきましては、調査の重要性からなるべく多くの病院へご協力いただきたいと思いますので、貴会におかれましても本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

小郡三井医師会より　　担当理事　蒲池　壽
既にアンケート調査の依頼が届いていることと思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。

丸山泉

写

福県医発第１８４０号（地）
平成１７年　１月１４日

各　病　院　長　殿

福　岡　県　医　師　会
会長　竹　嶋　康　弘
福岡県ﾒﾃﾞｨｶﾙｾﾝﾀｰ
保健医療福祉研究機構
所長　横　倉　義　武

看護師・准看護師の雇用に関するアンケート調査について（お願い）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、皆さまも既にご承知のとおり、現在の病院経営は、診療報酬の引き下げをはじめ、医療を取り巻く環境は大変厳しい状況となっております。また、混合診療や株式会社による病院経営など、多くの医療の質に関する問題も山積しております。このような状況において、各病院経営者の方々が医療の質を担保する重要な人材である看護師・准看護師の雇用に苦心されていることは、様々な調査からも浮かびあがっております。

そこで、福岡県医師会並びに福岡県メディカルセンター保健医療福祉研究機構では、病院における看護師・准看護師の雇用についてのあるべき姿を検討するため、福岡県内の全病院を対象にアンケート調査を実施することになりました。

つきましては、ご多忙中恐縮誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、是非本調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、

１）本調査をご記入の上、同封返信用封筒により**１月２８日（金）**までにご返送願います。

２）ご協力いただいたデータは目的以外には一切使用せず、個別の医療機関データの公表も行わないことを申し添えます。

日本医師会総合政策研究機構／福岡県医師会／福岡県ﾒﾃﾞｨｶﾙｾﾝﾀｰ保健・医療・福祉研究機構

看護師・准看護師の雇用に関するアンケート調査（平成17年1月）

*本調査は、病院における看護師・准看護師の雇用について検討するための基礎データとすることを目的としています。

*調査データについては統計的に処理し、個別医療機関のデータは一切公表しません。

*この表紙もつけて、以下にご返送をお願いします。締め切りは１月２８日です。

≪お問い合わせ先・返送先≫
福岡県医師会　地域医療課　隈河秀孝
TEL　：092－431－4564

《記入要領とお願い》

1．アンケート用紙は、「病院長アンケート」と「看護部長アンケート」に別れています。両方とりまとめてご返送お願いします。

2．アンケートの最後に「看護師・准看護師アンケート」（見本）がついています。このアンケートは、ご協力いただける医療機関にあらためてご連絡・ご相談致しますのでご協力いただけるかどうか、以下に○印をお願いします。

ア．協力する（する予定）	イ．協力しない

3．以下に、貴施設の連絡先等をご記入ください

貴施設名
連絡先
電話番号： FAX番号： E-mail： 担当者氏名：

記入漏れや記入内容に齟齬があった場合に確認させていただくためのものです。
個人名を特定して公表することは絶対にありません。

病院長アンケート

（全部で４ページあります）

病院長アンケート　1／4

【Ⅰ．病院の基本情報】

1．所属郡市医師会	○で囲んでください。 福岡市、北九州市、遠賀中間、京都、豊前築上、糸島、筑紫、粕屋、宗像、直方鞍手、田川、飯塚、久留米、大牟田、八女筑後、甘木朝倉、小郡三井、大川三潴、柳川山門、浮羽郡
2．病院種別	○で囲んでください。その他の場合は記入してください。 一般病院　／　精神病院　／　その他（　　）
3．開設者	○で囲んでください。その他の場合は記入してください。 個人　／　医療法人　／　国公立　／　公的機関・社会保険関係団体・公益法人 その他（　　）
4．開設後年数	○で囲んでください。 10年未満／10～19年／20～29年／30～39年／40～49年／50年以上
5．病床数	病床数を記入してください。 一般＿＿＿＿床　／　療養＿＿＿＿床 精神＿＿＿＿床　／　その他＿＿＿＿床　　合計＿＿＿＿床
6．標榜科目	○で囲んでください。 内科　心療内科　精神科　神経科 神経内科　呼吸器科　消化器科　胃腸科 循環器科　アレルギー科　リウマチ科　小児科 外科　整形外科　形成外科　美容外科 脳神経外科　呼吸器外科　心臓血管外科　小児外科 皮膚泌尿器科　皮膚科　泌尿器科　性病科 こう門科　産婦人科　産科　婦人科 眼科　耳鼻咽喉科　気管食道科　放射線科 ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ科　歯科　矯正歯科　小児歯科 歯科口腔外科　麻酔科　その他（　　）

【Ⅱ．病院の職員数】

1．職種別職員数をご記入ください。

平成16年12月の在籍職員数を記入してください。

非常勤職員（パートなど）は常勤換算してください。小数点第２位まで。

	常勤職員数	非常勤職員数 常勤換算してください
医師	□□□.□人	□□□.□人
看護師	□□□.□人	□□□.□人
准看護師	□□□.□人	□□□.□人
看護補助者	□□□.□人	□□□.□人
保健師・助産師	□□□.□人	□□□.□人
介護福祉士	□□□.□人	□□□.□人

※常勤換算人数＝ 非常勤職員の平成16年12月の総労働時間（非常勤全員の労働時間を足したもの） ／ 常勤職員の1ヶ月当たりの所定労働時間（決められた労働時間）

2．看護師長および看護主任の人数および資格（看護師か准看護師か）をご記入ください。

＊実人数（アタマ数）でご記入ください。

＊「主任」は看護師長に次ぐ、グループリーダーのような立場とお考えください。
必ずしも「主任」という名称の方でなくても構いません。

看護師長 （総看護師長・副総看護師長を含む）	□□人　← 師長（看護長）のアタマ数 そのうち 看護師資格 □□人、准看護師資格 □□人、その他 □□人
主任	□□人　← 主任等のアタマ数 そのうち 看護師資格 □□人、准看護師資格 □□人、その他 □□人

【Ⅲ．看護職員の採用】

1．新規採用の際、「看護師何名、准看護師何名」のように採用枠を区分しておられますか？

該当するものを○で囲んでください。

ア．区分している　　イ．区分していない

2．看護師・准看護師のどちらを多く採用されたいですか？

実際の採用人数にかかわらず、ご意向（気持ち）をお聞かせください。

該当するものを○で囲んでください。

ア．看護師を多く採用したい

イ．准看護師を多く採用したい

ウ．看護師・准看護師の別にこだわらない

3．上記２で、准看護師を多く採用したいとお答えになった方におうかがいします。その理由は何ですか？

該当するものをいくつでも○で囲んでください。（複数回答）

ア．業務上期待するスペックにより合致するから（業務と能力等の合致）

イ．人件費を安く抑えられるから

ウ．准看護師の方が応募が多く選択肢が広がるから

エ．若い人材が集まりやすいから

オ．その他（　　）

【Ⅳ. 看護職員の待遇・能力・役割】

1．以下の項目について、看護師と准看護師との間で差をつけていますか？

人によって異なる場合もあるかと思われますが、平均像でお答えください。

項目ごとに該当する箇所に○を付けてください。

給与水準（同年齢のとき）	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
昇進・昇格のスピード	差はない	看護師の方が速い	准看護師の方が速い
業務内容の高度さ※	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
教育・研修の機会	差はない	看護師の方が多い	准看護師の方が多い

※能力の差ではなく、実際にまかせている業務がより高度かどうか

2．以下の項目について、看護師と准看護師との間に差があると思われますか？

人によって異なる場合もあるかと思われますが、平均像でお答えください。

項目ごとに該当する箇所に○を付けてください。

定常的な業務遂行能力	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
トラブル、アクシデントへの対応能力	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
部下を教育する能力	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
自己啓発の意欲	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
勤務態度、接遇態度	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い

3．准看護師資格の存続についてどのようにお考えですか？

該当するものを○で囲んでください。

ア．看護師とは異なる役割があるので存続させるべき

イ．看護師資格に統合しても良い

ウ．看護師資格を統合すべき

エ．どちらともいえない

以上で、病院長アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

看護部長アンケート

（全部で５ページあります）

「看護部長」あるいは「総看護師長」の方へのアンケートです。

【Ⅰ．プロフィール】

あなたのプロフィールについてお聞かせください。

該当するものを○で囲んでください。

1．あなたの年齢は？　①29歳以下　②30～39歳　③40～49歳　④50～59歳　⑤60歳以上

2．あなたの性別は？　女・男

3．あなたの資格は？　看護師・准看護師・助産師・保健師・その他

4．あなたの学歴について教えてください。

もっとも近いものに○を付けるか、その他にご記入ください。

《看護師の方の場合》

ア．中学→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→２年課程→看護師
イ．高校→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→２年課程→看護師
ウ．短大・大学→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→２年課程→看護師
エ．中学→高等学校専攻科一貫教育校５年課程→看護師
オ．高校→高等学校専攻科一貫教育校５年課程→看護師
カ．短大・大学→高等学校専攻科一貫教育校５年課程→看護師
キ．高校→３年課程→看護師
ク．短大・大学→３年課程→看護師
ケ．短大もしくは４年制大学の看護学科→看護師
コ．その他（　　）

《准看護師の方の場合》

ア．中学→准看護師養成所→准看護師
イ．中学→高等学校衛生看護科→准看護師
ウ．高校→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→准看護師
エ．短大・４年制大学→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→准看護師
オ．その他（　　）

《助産師・保健師の方の場合》

ア．准看護師→２年課程→助産師学校・保健師学校→助産師・保健師
イ．看護師３年課程→助産師学校・保健師学校→助産師・保健師
ウ．短大もしくは４年制大学の看護学科→助産師・保健師
エ．その他（　　）

【Ⅱ．キャリア】

1．現在の勤務先への勤続年数は何年ですか？

該当する箇所に○を付けてください。

ア．5年未満	イ．5年以上10年未満	ウ．10年以上15年未満
エ．15年以上20年未満	オ．20年以上25年未満	カ．25年以上30年未満
キ．30年以上		

2．看護職についてから、現在の職場はいくつ目の職場ですか？

該当する箇所に○を付けてください。

①1つ目の職場	②2つ目の職場	③3つ目の職場
④4つ目の職場	⑤5つ目の職場	⑥6つ目以上の職場

3．看護職についてから転職経験のある方におうがかいします。
退職されたときの理由は何ですか、また次の就職先を決めたときの理由は何ですか？

該当するものにいくつでも○を付けてください。（複数回答）
何回も転職された方は、その都度理由が異なるかもしれませんが、該当するものには
いくつでも○をつけてください。

		辞めたときの理由	転職先を決めたときの理由
自己都合	仕事のやりがい		
	勤務条件（残業、夜勤、福利厚生）		
	待遇（昇給、昇格、給与、賞与）		
	職場の人間関係		
	職場の経営状態（安定性・将来性など）		
	家庭の事情（結婚、出産、子供の就学、夫の転勤）		
	通勤の便		
職場からの退職勧告			
その他（ご自由にお書きください）			

【Ⅲ．看護師と准看護師の業務】

1．あなたの部下には、看護師の方も、准看護師の方もいらっしゃいますか？

該当する箇所に○を付けてください。

ア．看護師のみ　　イ．准看護師のみ　　ウ．看護師も准看護師もいる

2．知識や、業務遂行能力について看護師と准看護師との間に、差があると思われますか？

人によって異なる場合もあるかと思われますが、平均像でお答えください。

それぞれの項目につき、該当する箇所に○を付けてください。

日常生活の援助能力(清潔援助、食事介助、移動援助など)	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
診療の援助能力（測定、検査、治療の補助など）	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
看護計画の立案や看護記録能力（きちんと作成できるか）	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
患者さんや家族への説明能力・コミュニケーション能力	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
医師・看護師間のコミュニケーション能力	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
医学・看護の知識	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
医療保険・介護保険等の制度に関する知識	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
部下の教育能力	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
業務全般への取り組み姿勢（熱心さ）	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い

【Ⅳ．看護師と准看護師の待遇など】

1．現状、あなたの病院では以下の項目について差がありますか？

それぞれの項目につき、該当する箇所に○を付けてください。

【現状】

給与水準（同年齢の場合）	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
昇進・昇格のスピード	差はない	看護師の方が速い	准看護師の方が速い
業務内容の高度さ	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
教育・研修の機会	差はない	看護師の方が多い	准看護師の方が多い

※能力の差ではなく、実際にまかせている業務がより高度かどうか

2．今後（も）、差をつけるべきであると思われますか？

それぞれの項目につき、該当する箇所に○を付けてください。

【今後】

給与水準（同年齢の場合）	差をつけるべきではない	差をつけるべきである	わからない
昇進・昇格	差をつけるべきではない	差をつけるべきである	わからない
業務内容の高度さ	差をつけるべきではない	差をつけるべきである	わからない
教育・研修の機会	差をつけるべきではない	差をつけるべきである	わからない

※能力の差ではなく、実際にまかせる業務を高度なものにするかどうか

【Ⅴ．看護師と准看護師の役割】

准看護師資格の存続についてどのようにお考えですか？

該当するものを○で囲んでください。

ア．看護師とは異なる役割があるので存続させるべき

イ．看護師資格に統合しても良い

ウ．看護師資格に統合すべき

エ．どちらともいえない

【Ⅵ. マネジメント】

1．自分より高学歴の部下がいらっしゃいますか？

該当する箇所に○を付けてください。

ア．いる（いたことがある）　イ．いない　ウ．わからない（把握していない）

※　学歴とは、中学、高等学校、短期大学、４年制大学、大学院の順とします。

2．１で「ア．高学歴の部下がいる」とお答えになった方にうかがいます。

自分より高学歴の部下に対して日常業務を遂行する際に管理を行いにくいと感じることがありますか？（たとえば、指示を出しにくい、注意しにくいなど）

該当する箇所に○を付けてください。

ア．行いにくい　イ．やや行いにくい　ウ．どちらともいえない

エ．やや行いやすい（理解が早い、頼れるなど）　オ．行いやすい

【Ⅶ. 能力開発】

1．あなたの部下は院内・院外の教育・研修に積極的に参加していますか？

該当する箇所に看護師・准看護師それぞれ１つ○を付けてください。

	看護師	准看護師
ア．積極的に参加している		
イ．あまり参加したがらない		
ウ．どちらともいえない		
エ．そもそも研修の機会があまりない		

2．あなたの部下は専門看護師資格の取得に前向きですか？

該当する箇所に○を付けてください。

ア．前向き　イ．消極的　ウ．どちらともいえない

3．准看護師の部下がいらっしゃる方におうかがいします。
今後、看護師または保健師、助産師資格を取得するよう勧めていますか？
該当する箇所に１つだけ○を付けてください。

ア．かなり勧めている　イ．ある程度は勧めている

ウ．特に勧めていない（本人にまかせる、この件に関しては口出ししない）

エ．どちらかというと反対の意味で勧めていない

以上で、看護師長アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

看護師・准看護師アンケート（見本）

（全部で６ページあります）

看護師・准看護師の方に以下のようなアンケートを実施したいと考えております。ご協力いただける医療機関にあらためて、ご連絡・ご相談差し上げます。

【Ⅰ．プロフィール】

あなたのプロフィールについてお聞かせください。

該当するものを○で囲んでください。

1．あなたの年齢は？　①29歳以下　②30～39歳　③40～49歳　④50～59歳　⑤60歳以上

2．あなたの性別は？　女・男

3．あなたの資格は？　看護師・准看護師・助産師・保健師・その他

4．あなたの学歴について教えてください。

もっとも近いものに○を付けるか、その他にご記入ください。

《看護師の方の場合》

ア．中学→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→２年課程→看護師
イ．高校→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→２年課程→看護師
ウ．短大・大学→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→２年課程→看護師
エ．中学→高等学校専攻科一貫教育校５年課程→看護師
オ．高校→高等学校専攻科一貫教育校５年課程→看護師
カ．短大・大学→高等学校専攻科一貫教育校５年課程→看護師
キ．高校→３年課程→看護師
ク．短大・大学→３年課程→看護師
ケ．短大もしくは４年制大学の看護学科→看護師
コ．その他（　　）

《准看護師の方の場合》

ア．中学→准看護師養成所→准看護師
イ．中学→高等学校衛生看護科→准看護師
ウ．高校→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→准看護師
エ．短大・４年制大学→准看護師養成所・高等学校衛生看護科→准看護師
オ．その他（　　）

《助産師・保健師の方の場合》

ア．准看護師→２年課程→助産師学校・保健師学校→助産師・保健師
イ．看護師３年課程→助産師学校・保健師学校→助産師・保健師
ウ．短大もしくは４年制大学の看護学科→助産師・保健師
エ．その他（　　）

【Ⅱ．就業地域】

1．あなたの出身地および卒業された学校は、今の勤務先から見てどの地域ですか？
該当する箇所に○を付けてください。

出身地：高校や看護師養成学校に入るまでにもっとも長い期間を過ごした地域
卒業校のある地域：最終学歴にあたる学校のあった地域

○はそれぞれ1つ

	出身地	卒業校のある地域
ア．勤務先と同じ市区町村内		
イ．勤務先に隣接する市区町村内		
ウ．ア、イ以外で福岡県内の市町村		
エ．上記以外の九州・沖縄・山口		
オ．その他		

＊イは県外県内を問いません。県境の市町村の場合、県をまたいでも隣接していればイとしてください。

【Ⅲ．キャリア】

1．現在の勤務先への勤続年数は何年ですか？

該当する箇所に○を付けてください。

ア．5年未満	イ．5年以上10年未満	ウ．10年以上15年未満
エ．15年以上20年未満	オ．20年以上25年未満	カ．25年以上30年未満
キ．30年以上		

2．看護職についてから、現在の職場はいくつ目の職場ですか？

該当する箇所に○を付けてください。

①1つ目の職場	②2つ目の職場	③3つ目の職場
④4つ目の職場	⑤5つ目の職場	⑥6つ目以上の職場

3．看護職についてから転職経験のある方におうがかいします。
退職されたときの理由は何ですか、また次の就職先を決めたときの理由は何ですか？

該当するものにいくつでも○を付けてください。（複数回答）
何回も転職された方は、その都度理由が異なるかもしれませんが、該当するものには
いくつでも○をつけてください。

		辞めたときの理由	転職先を決めたときの理由
自己都合	仕事のやりがい		
	勤務条件（残業、夜勤、福利厚生）		
	待遇（昇給、昇格、給与、賞与）		
	職場の人間関係		
	職場の経営状態（安定性・将来性など）		
	家庭の事情（結婚、出産、子供の就学、夫の転勤）		
	通勤の便		
職場からの退職勧告			
その他（ご自由にお書きください）			

【Ⅳ. 業務】

2．あなた自身は、現状、以下の能力や知識に差があると思いますか？

看護師の方は准看護師の方と比べて差があるかどうか、准看護師の方は看護師の方と比べて差があるかどうか、でお答えください。

人によって異なる場合もあるかと思われますが、平均像でお答えください。

それぞれの項目につき、該当する箇所に○を付けてください。

日常生活の援助能力(清潔援助、食事介助、移動援助など)	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
診療の援助能力（測定、検査、治療の補助など）	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
看護計画の立案や看護記録能力（きちんと作成できるか）	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
患者さんや家族への説明能力・コミュニケーション能力	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
医師・看護師間のコミュニケーション能力	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
医学・看護の知識	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
医療保険・介護保険等の制度に関する知識	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
部下の教育能力	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
業務全般への取り組み姿勢（熱心さ）	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い

【V．待遇などの違い】

1．現状、あなたの病院では以下の項目について差がありますか？

看護師の方は准看護師の方と比べて差があるかどうか、准看護師の方は看護師の方と比べて差があるかどうか、でお答えください。

人によって異なる場合もあるかと思われますが、平均像でお答えください。

それぞれの項目につき、該当する箇所に○を付けてください。

給与水準（同年齢の場合）	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
昇進・昇格のスピード	差はない	看護師の方が速い	准看護師の方が速い
業務内容の高度さ	差はない	看護師の方が高い	准看護師の方が高い
教育・研修の機会	差はない	看護師の方が多い	准看護師の方が多い

※能力の差ではなく、実際にまかされている業務がより高度かどうか

2．今後（も）、差をつけるべきであると思われますか？

それぞれの項目につき、該当する箇所に○を付けてください。

給与水準（同年齢の場合）	差をつけるべきではない	差をつけるべきである	わからない
昇進・昇格のスピード	差をつけるべきではない	差をつけるべきである	わからない
業務内容の高度さ	差をつけるべきではない	差をつけるべきである	わからない
教育・研修の機会	差をつけるべきではない	差をつけるべきである	わからない

3．准看護師資格の存続についてどのようにお考えですか？

該当するものを○で囲んでください。

ア．看護師とは異なる役割があるので存続させるべき

イ．看護師資格に統合しても良い

ウ．看護師資格を統合すべき

エ．どちらともいえない

【Ⅵ. 能力開発】

1．院内・院外の教育・研修への参加意欲についておうかがいします。

（1）現状はいかがですか？

（2）今後の希望はいかがですか？

それぞれ該当する箇所に○を付けてください。

【現状】

ア．積極的に参加している	イ．あまり参加していない
ウ．どちらともいえない	エ．そもそも機会を与えられていない

【今後】現状の状況にかかわらずお答えください。

ア．積極的に参加したい	イ．あまり参加したくない
ウ．どちらともいえない	

2．専門看護師資格についておうかがいします。

（1）現在、どの資格を保有されていますか？

（2）今後、取得したい資格はあります？

該当する箇所にいくつでも○を付けてください。（複数回答）

	がん看護	精神看護	地域看護	老人看護	小児看護	母性看護	成人看護（慢性）	ｸﾘﾃｨｶﾙｹｱ看護
現在、取得済								
今後、取得希望								

3．准看護師の方におうかがいします。

今後、看護師または保健師、助産師資格を取得されたいですか？

該当する箇所に○を付けてください。

ア．必ず取得するつもり

イ．できれば取得したい

ウ．取得したいが難しいと思う　又は、取得したかったが今となっては困難

エ．取得するつもりはない

オ．その他（　　）

以上で、看護師・准看護師アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。